

ふるさと納税で いただいた寄附金を活用します

全国の皆さまから飛騨高山を応援いただく気持ちとして寄せられたふるさと納税。

市では、ご指定いただいた応援メニューに基づき、高山市の特徴的なまちづくりに活用させていただきます。

平成30年度は、寄附金を活用し次の事業を推進します。

平成29年にいただいた寄附金を活用する事業

メニュー1 応援
ふるさと高山まるごと
各地区のまちづくり協

議会の取り組みに対する活動支援
や飛騨高山「めでたの会」の運営、
大学活動の誘致など大学連携の推
進 ほか

保存修理、伝統的工芸品等の後
継者育成支援、小学校における
英語教育の推進 ほか

メニュー2
ふるさとの飛騨高山ブラ
ンド応援〜観光・産業〜

若者定住の促進、サテラ
イトオフィスやインキュベーション
（※施設の運営、メイド・バイ飛騨
高山認証制度の創設 ほか
（※起業・創業支援

山岳トイレの整備に対する助成、
未利用間伐材の搬出促進（積ま
イカーの運行） ほか

メニュー3
ふるさとの伝統文化応援
〜伝統・文化・教育〜

高山祭屋台・屋台蔵の

メニュー5
ふるさとのあたたかい暮
らし応援〜福祉・保健〜

地域医療の確保・充実を
図るための中核病院に対する支
援、多目的トイレへのユニバーサ
ルシート整備、夜間保育所の運営
ほか

皆さまからいただいた寄附金

平成29年1月～12月

件数 8,051件

寄附金額 2億7,690万2,010円

注意!

ふるさと納税をかたった詐
欺にご注意ください

市では、電話などで振込先
をお伝えして送金をお願いす
ることはありません

問合せ先 企画課 ☎35-3131
広報ID 1003887

クマ出没注意!



昨年、市民の方がクマに襲われる事故が発生しました。
これからの季節、山菜採りなど山や山の近くで活動する
ときは、十分注意してください。また、目撃情報のあった所
にはなるべく近づかないでください。

クマに出会わないために

- ▶鈴など音の出るものを身につけ、人の存在をクマに知らせる。
- ▶クマの行動が活発な朝夕や霧の出ている時の入山を控える。また、一人での夜間外出は控える。
- ▶クマのフンや足跡を見つけたら引き返す。
- ▶山へ入った時は、残飯などのごみを必ず持ち帰る（味を

覚えさせない）。

- ▶入山地域のクマ情報を市HPや安全安心メール（※）で収集する。

クマを人里周辺に寄せ付けないために

- ▶畑や庭先などに生ごみなどエサになるものを放置しない。
- ▶クマを誘う恐れのある果樹の実を採取しておく。また、幹にトタンを巻くなどしてクマが登れないようにする。

クマに出会ってしまったら

- ▶クマがこちらに気づいていないときは、速やかにその場から離れる。
- ▶クマがこちらに気づいたら、背中を見せずに後ずさりしながら離れる。
- ▶クマから攻撃を受けそうになったら、急所（顔、首、後頭部、腹部）を守り、クマが立ち去るまで無理に抵抗しない。

目撃情報は、農務課（平日 35-3141 / 休日・夜間 32-3333）
または高山警察署（32-0110）にお寄せください

問合せ先 農務課 ☎35-3141



※クマの出没情報など、安全安心メールの登録
<http://www.city.takayama.lg.jp/i/mail/> または右のQRコードから